

第 3 1 回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 陸上競技大会 出場申込票

① 所属			担当者			
フリガナ ② 氏名			③ 性別	④ 生年月日 年齢	昭和・平成 年 月 日 歳	
⑤ 現住所	〒		TEL			
			FAX			
⑥ 身体障害者 手帳	交付 手帳	都 道 府 第 号 県 市 (区) 第 種 級		障害名(手帳記載のとおり全文)		
	障害の原因となっている傷病名等(脳性麻痺、脳出血、二分脊椎など具体的に)					
	視覚に障害のある方は必ず記入。 矯正できないときは「不可」に○		裸眼視力	右	左	不可
			矯正後視力	右	左	
⑦ 療育手帳	有 (手帳交付済みの方)		無 → 「取得の対象に準ずる」証明		判定書の写し	医師の診断書 在籍・卒業証明書
⑧ 精神保健福祉手帳	有 精保健福祉手帳 (有効期限 年 月 日)		無 自立支援医療受給者証 (有効期限 年 月 日)		主な障害名・疾患名	
⑨ 障害の分類	1 肢体	2 視覚	3 聴覚・平衡、音声・言語・そしゃく機能		4 内部	5 知的 6 精神
⑩ 重複障害	1 肢体	2 視覚	3 聴覚・平衡、音声・言語・そしゃく機能		4 内部	5 知的 6 精神
	7 その他 ()					

⑪ 障害区分 主たる障害の該当する番号 1 つのみに 印 を付けてください。

1	手部切断 片前腕切断または、片上肢不完全 片上腕切断または、片上肢完全	7	片下腿および片大腿切断 両下肢不完全	15	その他の車いす	24	視力 0 から 0.01 まで
		8	両大腿切断または、両下肢完全	16	四肢麻痺で車いす使用	25	その他の視覚障害
2	両前腕切断または、片前腕および片上腕切断 両上肢不完全	9	体幹	17	けつて移動	27	聴覚障害
		10	第 6 頸髄まで残存	18	片上下肢で車いす使用	28	知的障害
3	両上腕切断または、両上肢完全	11	第 7 頸髄まで残存	19	上肢で車いす使用	29	ぼうこう又は直腸機能障害
4	片下腿切断または、片下肢不完全	12	第 8 頸髄まで残存	20	その他走不能	30	精神障害
5	片大腿切断または、片下肢完全	13	下肢麻痺で座位バランスなし	21	上肢に不随意運動を伴う走可能		
6	両下腿切断	14	下肢麻痺で座位バランスあり	22	その他走可能		
				23	電動車いす常用		

⑫ 障害区分確認事項 障害区分 1 ~ 2 3 の方は、該当する箇所にて 印 を付け、該当事項をご記入ください。

ア 切断 (部位)	オ 脳原性麻痺で、上肢に中等度以上の不随意運動や協調性低下が (あり・なし)
イ 脊髄損傷 麻痺の程度 (完全・不完全)	カ 脳原性麻痺で、上肢の関節可動域に制限が (ある・ない)
頸髄損傷 (四肢麻痺・対麻痺)	キ 脳原性麻痺で走ることが (可能・不可能)
頸髄損傷で座位バランス (あり・なし)	ク 日常生活で使用 している補装具 (装具・車いす・杖など) が (あり・なし)
胸髄損傷で座位バランス (あり・なし)	(あり・なし) 【ありの場合は必ず記入してください】
ウ 脊髄損傷、脳原性麻痺以外の車いす使用 (二分脊椎、骨・関節機能障害、切断など) の方で座位バランスが (あり・なし)	● 常用の補装具名 []
エ 障害区分 4・5・7・8 (切断は除く) で、片足または両足で補装具なしで立つことが (可能・不可能)	● 常用でないが併用する補装具名 []

⑬ 出場種目 ※⑭で選択した区分欄に○が付いている種目を 1 種目を選択し下欄に記入。

出場種目	種目名	自己記録	★競技中に使用する補装具等	
			番号	その他の内容
①				
②				
	4 x 100 m リレー	有		
● 走高跳で試技開始のバーの高さ (cm)				
● 走幅跳の踏切板の位置				
		1 m	2 m	

⑭ 競技中に使用する補装具等 (有・無)

上記障害区分番号が「1」～「23」に該当する方は、必ず記入。
「有」の方は、番号を左欄に記入してください。「14 その他」の場合、その内容を記入。
障害区分 10 ~ 19 の方は、「車いす等」の欄の 6 ~ 10・12・13 から選択してください。

歩行杖等	1 杖	2 松葉杖(1本)	3 松葉杖(2本)
	4 クラッチ(1本)	5 クラッチ(2本)	
車いす等	6 両手駆動	7 片手駆動	8 足駆動(前向)
	9 足駆動(後向)	10 片上下肢駆動	11 電動
	12 投てき台	13 ペトラ	
義肢・装具等	14 その他		

⑮ 特記事項 下記の項目の該当する番号等に 印 を付け、必要事項を記入すること。

1 特になし	6 特段の理由により競技場内に同伴する介助者の入場を希望 (障害区分 10・16・17・23・24・25、場合によっては区分 18・28) (その理由)
2 障害区分 24・25 の競走競技 (区分 24 の 50m 走を除く) で、伴走者を同伴	
3 障害区分 24 の 50m 走 (音源走) で、(競技役員・許可された者) による音源 (主催者が用意・持ち込み) による誘導を希望	
4 障害区分 24・25 のフィールド競技 (立幅跳以外) の援助 (競技役員・許可された者) による (声・音源) を希望	
5 聴覚、音声・言語等に障害のある者で (手話通訳・要約筆記) を希望	